

中津市立深水小学校

学力向上プランの概要

- (1) 「児童が身に付けるべき資質・能力を自覚して取り組む授業（思考力・判断力・表現力の向上を目指して）」の確立
 - ① 学習前のガイダンス及び学習後のリフレクションの設定
 - ② 達成目標（ゴール）と学習活動（手立て）の明確化
 - ③ 学習活動（思考・判断）における思考ツールの活用
 - ④ 「思考・判断の結果」を可視化する表現（書く）活動の設定
- (2) 「組織的な授業改善」の推進－継続的・発展的な授業改善
 - ① 児童の学習成果に基づく自己点検の実施
 - ② 授業改善計画を具現化した授業改善研究会の実施
- (3) 補充学習指導・家庭学習指導の充実
 - ① 活用問題に特化した補充タイムの実施
 - ② 到達目標の達成状況に応じた学習内容の設定
 - ③ 既習事項についての反復学習の設定
 - ④ 「考え・書く」習慣をつけるための学習内容の設定

効果のある取組事例

【授業における取組】

- (1) 児童の学習意欲を向上させるための工夫
 - 国語科における単元の「ガイダンス及びリフレクション」の実施・・・別紙資料①
 - 達成目標（ゴール）と学習活動（手立て）を明確にしたためあての設定
- (2) 思考力・判断力・表現力の育成
 - 思考ツールを活用した学習活動（思考・判断）の設定
 - 基本型に基づく「思考・判断の結果」を可視化する表現（書く）活動の設定

【授業以外の取組】

- (1) 家庭学習の取組
 - 到達目標の達成状況及び単元テスト結果に基づく学習内容の設定
 - 当該学年以前を含めた既習事項についての学習内容の設定
 - 基本型に基づく意見文の設定・・・別紙資料②
- (2) 校内研修などによる授業改善
 - 児童の単元振り返りシート・表現活動の成果物を基にした授業の報告・検討
 - 思考ツールを活用した学習活動の報告・検討の実施・・・別紙資料③
- (3) 家庭や地域住民との連携・協力
 - 合同道徳授業の実施

名前()

文章を書くことは、考えることである。

考えることは、脳（思考力）をきたえることである。

《作文のテーマ》

集団登校をする理由

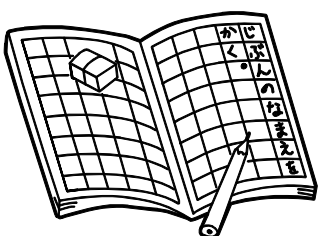
〔文章の基本の型〕

◎ 次の文章の基本の型をまねて書きなさい。

まず、左の「文章の基本の型」を三回音読しなさい。

音読したら、下の□にチェックを入れなさい。□□□□

次に、「文章を書く上で注意すること」を守って文章を書きなさい。



- ① 登校の仕方には、「集団登校」と「自由登校」の二種類がある。深水小学校では、集団登校をしている。なぜ、深水小学校では、集団登校をしているのか。改行
- ② その理由は、三つある。改行
- ③ まず、：だからだ。（理由について三文以上で説明する）改行
- ④ 次に、：だからだ。（理由について三文以上で説明する）改行
- ⑤ また、：だからだ。（理由について三文以上で説明する）改行
- ⑥ これらの理由で、深水小学校では、集団登校をしている。

※ できれば、説明を書く中で、「もし、・・・なら」を使ってみよう！

〔文章を書く上で注意すること〕

◎ 文章を書くとき、次のことに気をつけて書こう！

書き終わったら、たしかめて、□にチェックを入れよう！

- ① 題名は、自分の考えを短く、ずばり書く。
- ② 一文の長さは、四十字程度（二行）までとする。
- ③ 常体文（ふつうの言い方）で書く。
- ④ 習った漢字は、できるだけ使う。
- ⑤ 文章を書き終わったら、三回音読する。□□□
- ⑥ 書き直したほうがよいところや書きまちがいは、赤えん筆で書き直す。

別紙資料③

授業改善シート（思考ツールを活用した授業）

学年	6年	教科	社会	作成者名	(中村 誠一)
単元名	「戦国の世から泰平の世へ」 天下統一をめざした3人の武将をランクづけしよう。				
めあて	天下統一をめざした3人の武将の取り組みを評価し、3人の武将をランク付けしよう。				
思考スキル	分類・評価する	活用した思考ツール	座標軸		
思考ツールを取り入れるねらい	座標軸を活用することで、各事柄を数値で評価し、それやその理由をもとに交流することができる。				

① 成果

その根拠

既習内容をもとに、3人の武将の取り組みを座標軸を使って評価することができた。

既習内容や自分の考えをつぶやきながら作業していた。自分の意図をきちんと持って評価していた。
座標軸（④成果物 参照）

指導者の評価と自分の評価を比較しながら、対話し、さらに考えを深めることができた。

自分と指導者の評価の相違点をもとに、3人の武将の取り組みの特徴などを確認することができた。
座標軸（④成果物 参照）

→

② 課題

その原因

思考活動の結果をもとにして、表現（書く活動）にスムーズに移行できなかった。

学習のめあてから少しずれたふりかえりになったため。（ランクづけ）
児童が書くことに苦手意識をもっている。

→

③ 改善策

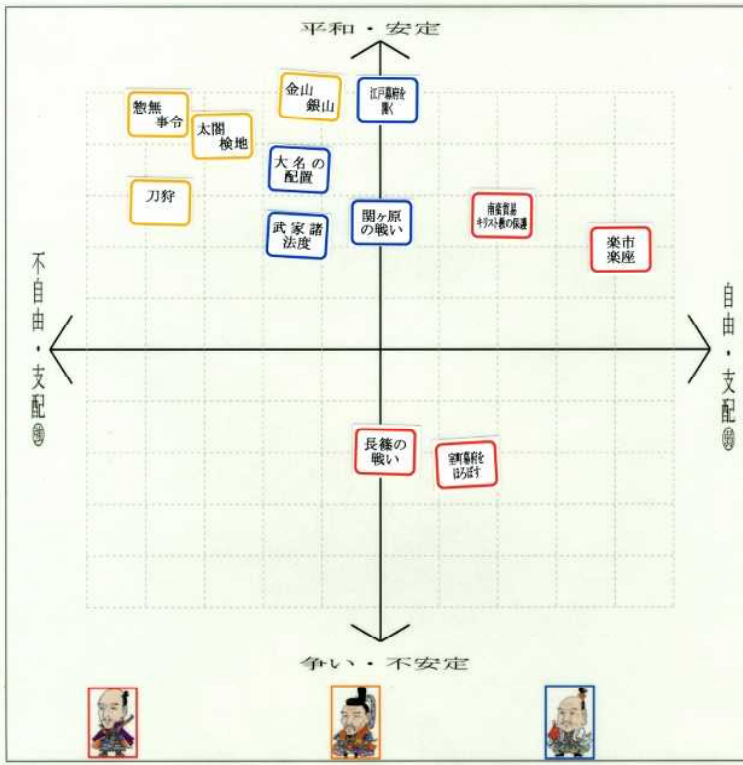
↓

学習のめあて達成をめざして、表現（書く活動）につなげられるように思考ツールを使って思考した結果（ポイント）を確認してから活動を行う。

④ 成果物

先生の評価

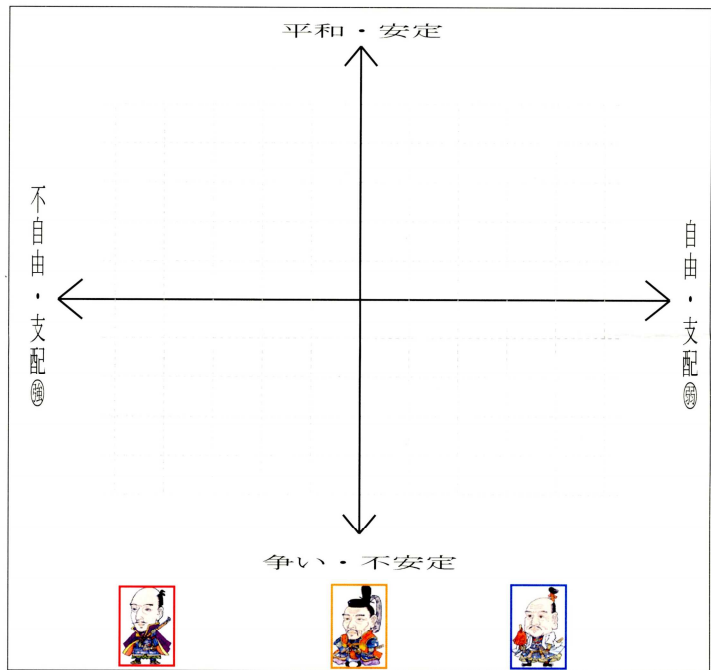
泰平の世をつくる上で一番大きな役割を果たしたのは、誰か？



社会ワークシート 7月5日(木) 6年1

天下統一を成した3人の定位置の
取り組みを再評価しランゲージ

泰平の世をつくる上で一番大きな役割を果たした
のは、信長だ？



泰平の世をつくる上で一番大きな役割を果たしたのは信長
のおかげで自由が平和にしようとしている

3人の戦将をランゲージする上で泰平の世を作るには
地位と財力と信頼が大切だ。

中村先生の評価

泰平の世をつくる上で一番大きな役割を果たしたのは、誰か？

